



2020年6月27日(土)活動報告

2020.06.30
シャープ社友会
チーム神於山
真砂 記

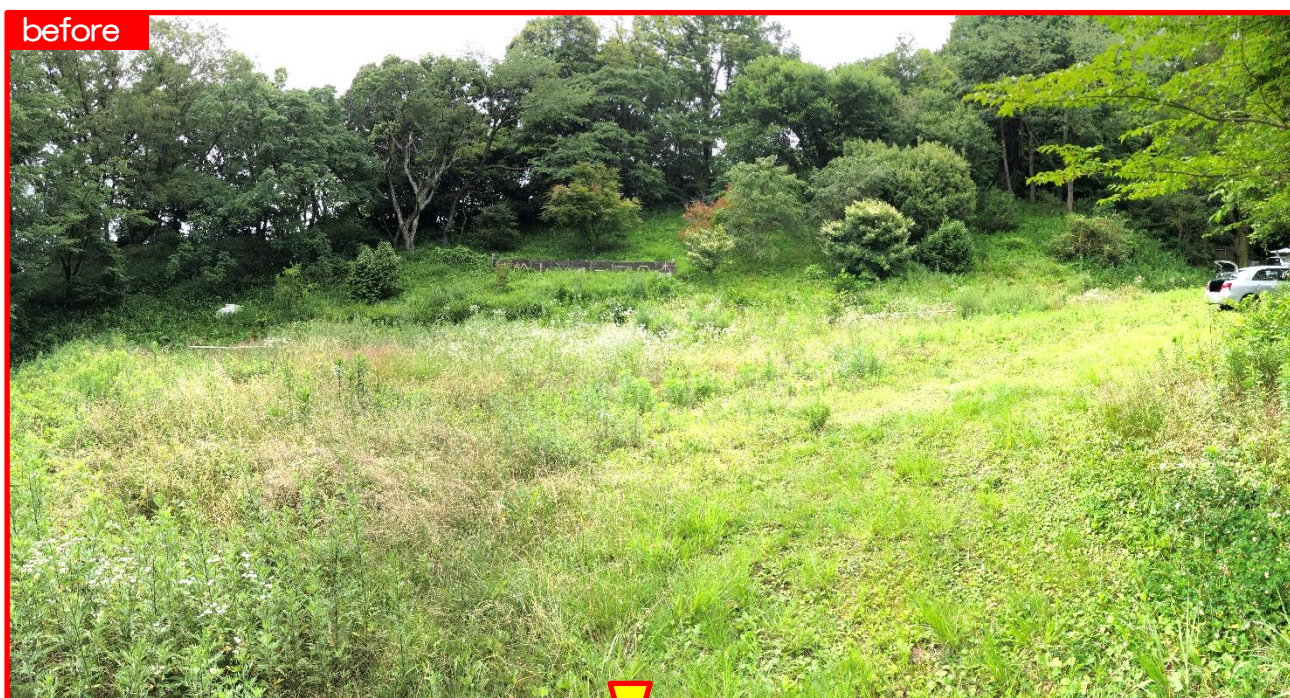
■活動日：2020年6月27日(土) 9:00~12:00 (サマータイムで午前中で終了。)

■参加者：チーム神於山のメンバー 9名

■活動内容

- ・今回は、新型コロナウイルスによる活動自粛が解けた第一回目の活動です。
- ・恐らく草茫茫であろうとは想像していましたが、予想を上回る状態でしたから、ミカンの木の回りと看板回りが刈込めれば十分と考えて取り組みました。
- ・しかし結果は予定をはるかに上回り、多目的広場は勿論、暗渠回りも植栽地も、林道沿いを除き、下部植栽地のほぼ全域の刈り込みを終えることが出来ました。
- ・参加頂いた9名の皆さん、お疲れ様でした。 成果は、before/after でご紹介します。

■多目的広場(写真手前)と、記念樹ゾーン(写真奥)



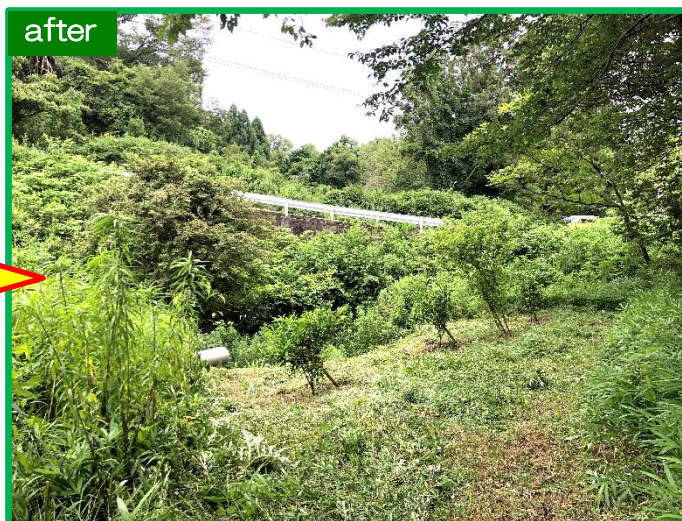
- ・広場も、広場と記念樹ゾーンの仕切りの竹柵も、神於山シャープの森の看板も見えるようになりました。

■多目的広場に面した記念樹ゾーンのミカンの木と、「神於山シャープの森」の看板

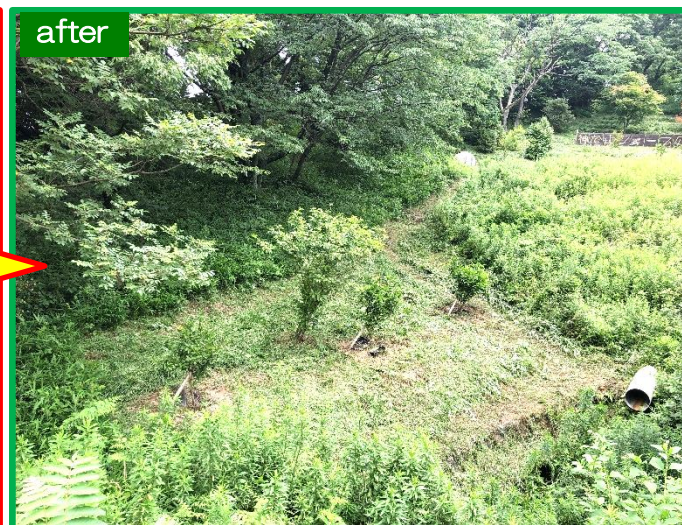
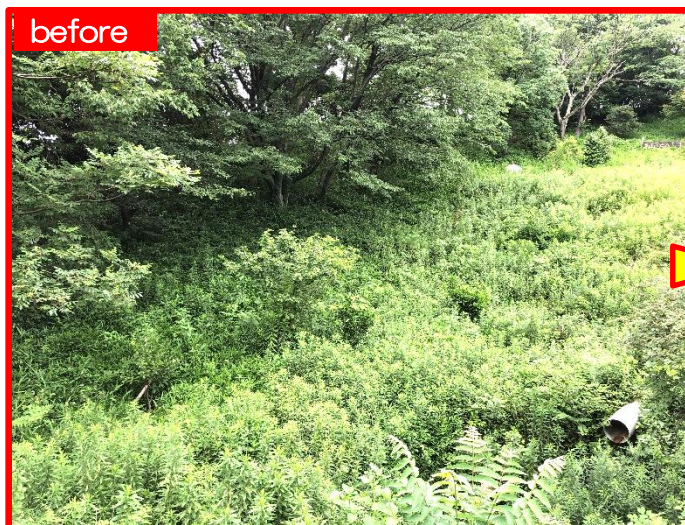


・草で隠れていた境界仕切りの竹柵も、ミカンの木も、看板も、元通り姿を現しました。

■暗渠回りのミカンの木



・セイタカアワダチソウなどの雑草は刈払機で、ミカンの木の幹回りはハサミによる手刈りでスッキリ！



・林道から見た暗渠回りのミカンの木。残りは林道沿い(写真手前)と多目的広場の境界の斜面(写真右)です。

■活動頂いた9名のメンバーの皆さん。前半の作業が終わった段階での1枚です。（真砂写）



・作業以外の時は、コロナ対策でマスクを着用しますが、作業中は、熱中症対策で、マスクは外しています。

■ミカンの害虫の「ゴマダラカミキリ」の成虫発見！



左右に長い触角が特徴です。

- ・原さんが、ミカンの植栽地で、ミカンにつく害虫の「ゴマダラカミキリ」の成虫を見つけました。
- ・ゴマダラカミキリは、6月から8月にかけて、みかんの木の基幹部分に卵をうみつけようとしています。
- ・卵から孵った幼虫は、樹皮の下に住み着いて、樹皮を枯らしてしまいます。
- ・被害がさらに進むと、大きな枝の全体を枯らし、さらに進むと、木そのものを枯らしてしまいます。

- ・ペットボトルに入っているので判りませんが、黒色に胡麻の様な白い斑点が並んでいてよく目立つ昆虫で、和名もこれに由来する様です。
- ・触角が体の倍以上に長いので、雄です。
- ・見つけたのは一匹ですが、他にも同様に何匹も動き出しているということですから、駆除する必要が出てきました。

以上